事業報告書

1 支援団体名	九州建設技術フォーラム実行委員会
2事業名称	九州建設技術フォーラム2015
3 実 施 日 時	平成 27 年 10 月 5 日~6 日
4 実 施 場 所	福岡国際会議場
5 事業目的、内容及びその効果	(事業実施状況・内容) 新技術の開発・活用・普及における産学官の連携を促進するために必要な情報交換を行うことを目的に、福岡県下において開催しました。コン今年度のテーマは、「建設技術が支える九州創生」です。 基調講演:「地形から見る都市の誕生と発展」を水フォーラム代表理事の竹村公太郎氏に講演していただきました。記念講演: 九州大学産学連携センター教授の谷口博文氏に「稼ぐインフラ」と題して記念講演を賜りました。プレゼンテーション・産学の最新技術や発注者のニーズについてプレゼンテーション形式で技術情報提供をしていただきました。また、土木学会西部支部、地盤工学会九州支部、コンクリート工学会九州支部、九州橋梁構造研究会の九州内の 4 研究組織や(独)土木研究所寒地研究所などが研究成果を発表されました。技術情報の展示: 出展ブース数 101 ポスターセッション: 大学等の若手研究者による大学のシーズを公開するポスターセッション も開催しました。地方自治体コーナー: 福岡県外佐賀県、宮崎県など 5 自治体による建設関連の情報について提供されました。新技術相談: 九州地方整備局企画部、港湾空港部、九州技術事務所、下関港湾空港技術調査事務所による新技術関連の相談窓口も開催しました。(事業実施効果)提供された技術情報数:約140件参加組織数:91組織主な参加大学等: 九州大学、九州工業大学、福岡大学、佐賀大学、長崎大学、福岡建設専門学校、八幡工業高校など
6 参 加 内 訳	総人数2,772名(1) 主催者参加80名
	(2) 日本人参加((1)を除く) 2,692 名
	(3) 外国人参加((1) を除く) 名
7 今後の方針	アンケート結果では今後の継続も望まれており、次年度以降も開催する予定。

日野委員長による開会挨拶



谷口教授による記念講演



展示ブースで説明を受ける学生たち



竹村氏による基調講演



プレゼンテーションの状況



初参加の宮崎県の情報パネル

